別紙様式２－（１）

指定自立支援医療機関（精神通院医療）変更届出書

（病院又は診療所）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保険医療機関 | 名　　　　称 | ［医療機関コード（７桁）：　　　　　　　　　　　］ |
| 所　在　地 | （〒　　　－　　　　）　　　［電話番号：　　　　 　　　　　　　　　　　　］ |
| 開　設　者 | 住所 |  |
| 氏名又は名称 |  |
| 生年月日 |  | 職　名 |  |
| 変　　　　更　　　　事　　　　項 | 変更後：（変更前：　　　　　　　　　　　　　　　　　）［変更日：　　　　年　　　　月　　　　日］ |
| 標ぼうしている診療科目　※１ |  |
| 主として担当する医師の経歴　※２ | （別紙） |
| 上記のとおり、指定を受けた内容を変更したので、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第６４条の規定により届け出ます。　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　 開設者　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称　　栃木県知事　様 |

※１　標ぼうしている診療科目が多数ある医療機関については、精神通院医療に主に関係する

診療科目のみで差し支えないこととする。

※２　直近の指定の申請（変更の届出を含む。）後に変更がない事項については、当該事項に

かかる添付書類を省略することができる。

（記入要領）

１　「保険医療機関」の名称は、正式名称を記載すること。

２　（別紙）経歴書の「任免事項」は、次の点に留意し、記載すること（主として担当する医師が複数ある場合には、そのうちいずれか１名について記載）。

1. 医師免許取得時期を明記し、医師免許証の写しを添付すること。
2. 病院、診療所等医師が勤務した施設については、関係した専門科目名まで必ず記載すること（例えば、○○医科大学精神科教室又は○○病院精神科のように記載し、○○医科大学、○○病院のように省略しないこと）。

　なお、関係した専門科目によって精神医療についての診療従事年数が明瞭でない場合（内科、脳神経外科等）は、精神医療に従事したことが明瞭になるように記載すること（例えば、○○病院内科（うち、うつ病の診療に従事（○○年○月～○○年○月））、○○病院脳神経外科（うち、てんかんの診療に従事（○○年○月～○○年○月））等）。

1. 勤務先における身分（例えば、医長、医員、講師、助手等）を明確に記載すること。
2. 非常勤職員については、申請時点における直近１か月又は１週間あたりの勤務日数及び延べ時間数を明確に記載すること。
3. ２以上の施設に兼務する等の場合は、申請の対象となる施設における勤務条件又は利用状況等を具体的に記入すること（例えば、○○医科大学精神科週４日（延べ○時間勤務等）。